

十月廿四日

第一七第

6090

關參二發第四六七號

不正越境「ソ」聯國境警備兵「スモリヤカー」ノ携帯セル「サカロフ」
自動小銃性能實驗射撃ニ關スル件

昭和十五年九月三十日 關東軍參謀部第二課高級參謀 磯村武亮

陸軍次官 阿南惟幾 殿

首編ノ件ニ關シ別紙ノ如ク保安局ヨリ報告アリタルニ付送付ス

別紙ハ名
當課ニ係第...
主務者印
銃砲課
十月十五日

一五九二

陸軍省
15.10.12

陸軍省
15.10.11
軍事課

陸軍省
15.10.16
第...

(大陸高木船)



紙

一、實驗兵器

サカバウフ自動小銃向小銃彈及洩光彈

二日 時

八月二十一日午前九時ヨリ十時半迄

三場 所

駐清和鎮千田部隊北側射撃場

四實驗擔任

牛島部隊兵器部

五立會者

國境警察隊本隊特務股員及特務機關虎林分派員牛島部隊隸下各
隊技術准尉及下士官

サカバウフ自動小銃概説

一、歐洲大戰當時ノライフル式自動小銃ハ舊式ニシテ目下部隊



ニハ支給シアラザルモノノ如ク最近ハサカ回フ式自動小銃ヲ狙撃分隊ニ一銃宛裝備セルモノノ如キモ其ノ裝備部隊ノ範圍ハ未ダ大ナラザルガ如シ

二、本自動小銃ハ口徑セ六耗ニシテ狙撃眼鏡ヲ附シ戰鬪群ニ於ケル輕機火力ノ補強ノミナラズ遠距離目標ノ狙撃或ハ對戰車火器ノ狙撃ニ使用ス

三、鹵獲品ニ依ル試驗ニ依レバ本銃ノ機能ハ概ネ良好ニシテ單發ノ命中精度ハ小銃ニ比シ良好ナルモ連發命中ハ著シク不良ニシテ三百米ニ於ケル命中精度試驗ヲ實施シ得ザル程度トス（三百米ニ植立セル四米板のヨリ逃ゲル彈丸半數以上トス

四、發射速度ハ鹵獲品ニ依ル試驗ノ結果理論上約四〇〇發ナルモ實際ニハ一五發毎ニ彈倉ヲ取替フルヲ要シ實用發射速度ハ是ヨリ著シク小ニシテ五〇發内外ナラン

五、實包ハ小銃ト同様各種ノモノヲ使用シ得ベシ

銃種	ソ サカロソ式 自動小銃
口径 (耗)	7.6
弾倉(實) 重量(珎)	0.7
眼鏡重量 (珎)	0.75
銃全備重量 (珎)	5.56
全長 (耗)	1200
初遠(米)	790
最大照尺 (米)	1500
發射速度 (發分)	4/1
弾倉ノ彈數	15
自動様式	瓦斯利用
制退機	アリ
備考	ナリト云フ 手造ツヨ式ノ 改造

六銃身ニハ制退機ヲ附ス
 七本銃ノ前身トモ云フベキ自動裝填銃アリ箱彈倉ヲ缺キ五發裝填シ
 連發ハセス

銃種	射法区分	單發		點射		選發	
		高低	方向	高低	方向	高低	方向
サコロフ	制退器ナシ	21.6	22.5				
自動小銃	制退器ヲ附ス	6.4	16.6	75.6	46.5	發射彈10發中命中彈5發	
命中成績	眼鏡照準	34.5	27.3	射撃中眼鏡視軸約20 櫃上方ニ移動ス			

0613